

資料館だより No. 57



令和7（2025）年1月26日 文化財防火デーの消防訓練

- | | |
|--|--|
| 1. 挨拶 | 4. 自主事業のご紹介 |
| 2. トピックス
開館45周年・建物築150年！ | 5. 年間行事のご紹介 |
| 3. 展示のご紹介
【企画展】戦争と庶民の暮らし
【企画展】通信の変化と人々の暮らし
【特別展】仙台駄菓子と石橋屋 | 6. 寄贈資料のご紹介
7. 刊行物のご案内
8. 入館のご案内 |

挨拶

館長 鎌田 康彦

令和6年度（2024）の当館の活動内容を紹介する「資料館だより No. 57」のweb発行にあたりまして挨拶を申し上げます。

令和6年に、仙台市歴史民俗資料館は、開館45周年、建物築150年を迎えました。記念の年となった令和6年度、当館では「開館45周年・建物築150周年記念」と題してあわせて3つの企画展・特別展を開催し、多くの市民の方々に当館の資料収集及び研究の成果の一端を御覧いただきました。この外、今年度も、当館の自主事業であり田植踊りや神楽など広く無形の民俗芸能や仙台の職人の技を紹介する「れきみん秋祭2024」を開催し、市民の皆様に民俗芸能、職人の技を見ていただいたところです。

さらに、「資料館だより」には掲載しておりませんが、令和6年度も、たくさんの学校の児童生徒が当館に見学に来ました。仙台市内の小学校3年生を中心に、1年間であわせて109校、およそ4,500人の児童生徒が見学に来ております。次年度もたくさんの児童生徒の来館を期待しているところです。図書やインターネットからの情報だけではなく、展示物を実際に自分の目で見て、展示物の大きさや量感、質感、雰囲気を感じとり、学びを深めてほしいと願っております。

結びに、令和6年度の市民の皆様、関係者の皆様の御理解と御協力に心から感謝するとともに、令和7年度も皆様の温かい御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

トピックス

開館 45 周年・建物築 150 年！

当館の建物は明治 7（1874）年 9 月に完成したものとみられ、今年度で築 150 年を迎えました。現存する宮城県内最古の洋風木造建築で、特徴としては木造二階建て寄棟造瓦葺に、漆喰塗の壁、ガラス入り上げ下げ窓や洋風円柱ポーチなどが挙げられます。この建物は、元々は旧陸軍歩兵第四連隊の兵舎として建てられ、昭和 20（1945）年 8 月の終戦まで約 70 年間陸軍が使用し、戦後、昭和 31（1956）年まで米軍が駐留後、昭和 50（1975）年まで東北管区警察学校として使用されました。



大正 14（1925）年の歩兵第四連隊（南向きに撮影）



曳家される兵舎（昭和 52〔1977〕年撮影）

その後、昭和 52（1977）年、榴岡公園の整備に伴い、上の写真のように本来営庭（現在の芝生広場周辺）を取り囲むように同じ造りの兵舎が 8 棟建っていましたが、そのうち 1 番状態が良かった南西隅の建物だけを残してすべて解体されました。そして、残した 1 棟を現在当館が建つ位置に曳家によって移築し、外観は明治 37（1904）年当時に復元されています。昭和 53（1978）年に仙台市指定有形文化財（建造物）に指定され、昭和 54（1979）年に仙台市歴史民俗資料館として開館し、今年度で開館 45 周年を迎えました。さらに、令和 5（2023）年には新たに宮城県指定有形文化財（建造物）に指定されています。

開館以来、当館では主に明治時代以降の仙台地方の庶民生活に関する資料の収集、整理・保管、調査研究、展示、普及活動を行うとともに、文化財である当館建物の維持管理を行ってきました。これからも当館では大切な建物を守りつつ、当館建物を含めた仙台地方の歴史と民俗の魅力を伝え、皆様に愛される資料館としてあり続けられるよう努めてまいります。



「建物築 150 年の移り変わり」展示風景

季節展示

例年、四季の折々に行われた年中行事を「季節展示」として、館内でご紹介しています。令和 6（2024）年度には以下のタイトル・日程で実施しました。

- 花見 3 月 30 日（土）～4 月 21 日（日）
- 七夕と盆 7 月 6 日（土）～8 月 25 日（日）
- 仙台の正月 12 月 14 日（土）～2 月 2 日（日）
- ひな祭り 2 月 15 日（土）～3 月 23 日（日）

このほか、東日本大震災の被災地関連展示を 3 月 1 日（土）から 3 月 31 日（月）にかけて実施しました。



仙台の正月

展示のご紹介

※今年度の企画展・特別展はすべて「開館 45 周年・建物築 150 年記念」の副題を付け開催いたしました。

企画展 戦争と庶民の暮らし

会期：令和 6 年（2024）4 月 27 日（土）～7 月 7 日（日）

仙台地方を中心に近代の戦争と庶民のかかわりについて紹介しました。展示資料 243 点。

【関連行事】

- ・学芸員による展示解説 5 月 18 日（土）、5 月 25 日（土）
- ・体験「榴ヶ岡周辺の戦争遺跡を歩く」 6 月 9 日（日）、6 月 16 日（日）、7 月 7 日（日）
- ・体験「戦時資料を見てみよう、さわってみよう」 6 月 22 日（土）
- ・講座「近代の戦争と庶民の暮らし」 6 月 29 日（土）
講師：当館学芸員
- ・講座「近代戦争と戦没者祭祀」 7 月 6 日（土）
講師：当館学芸員



企画展 通信の変化と人々の暮らし

会期：令和 6 年（2024）7 月 20 日（土）～11 月 10 日（日）

明治時代以降の通信の変化に伴い、人々のつながり方や暮らしがどのように変化していったかを、特にコミュニケーションの変化に注目して、仙台地方の例を中心に紹介しました。展示資料 152 点。

【関連行事】

- ・学芸員による展示解説 7 月 20 日（土）、8 月 10 日（土）、9 月 14 日（土）、10 月 12 日（土）、11 月 9 日（土）
- ・講座「暮らしとともにコミュニケーションはどれくらい変わったのか」 11 月 10 日（日）
講師：宮田穰氏（相模女子大学人間社会学部教授）

【同時開催】

- ・講座「暮らしの中の電波」 9 月 22 日（日）
講師：伊藤正昭氏（一般社団法人日本アマチュア無線連盟東北地方本部監査長）
共催：宮城県電波適正利用推進員協議会、一般社団法人日本アマチュア無線連盟宮城県支部



電信・電話～電気を利用した通信～



ラジオ・テレビ～情報・娯楽の共有と個別化～

特別展 仙台駄菓子と石橋屋

会期：令和6年（2024）11月23日（土・祝）～令和7年（2025）4月13日（日）

仙台の食文化を特徴づける言葉の一つである「仙台駄菓子」は、戦前から各地の駄菓子を調査し続けた仙台の駄菓子屋・石橋屋2代目・石橋幸作の研究成果により、昭和30年代に広く語られるようになりました。本展では、令和5（2023）年5月に閉店した石橋屋から寄贈された資料を中心に展示し、仙台地方の食文化の一端である「仙台駄菓子」について紹介しました。展示資料274点。



【関連行事】

- ・学芸員による展示解説 11月23日（土・祝）、1月18日（土）、2月15日（土）、4月13日（日）
 - ・講座「仙台藩の菓子～伊達家の贈答儀礼から～」 12月7日（土）
講師：籠橋俊光氏（東北大学大学院教授）
 - ・講演会「石橋幸作の駄菓子研究～「鳩パンの由来」から見えて来るもの～」 3月29日（土）
講師：佐藤敏悦氏（東北民俗の会・前会長）
- ※この講演会は仙台市博物館共催事業として、仙台市博物館ホールで開催しました。



駄菓子研究の成果～駄菓子を商う人々～



仙台駄菓子のお店～石橋屋の風景～

自主事業、連携事業のご紹介

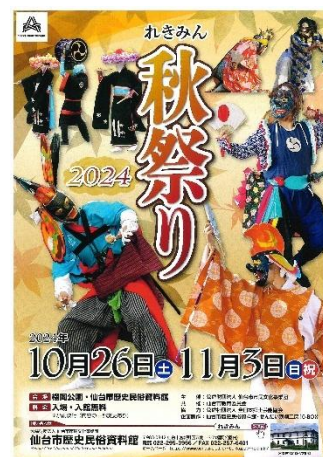
当館では指定管理業務以外に自主事業や連携事業としてさまざまなイベントを実施しています。今年度は以下のイベントを実施しました。

○第17回ホームムービーの日 10月19日（土）

家庭で撮影された、なつかしい仙台の町並みなどの映像を見る上映会。今年は仙台市立五橋中学校の学校行事を中心に12作品を上映。のべ38名が参加されました。

○れきみん秋祭り2024 10月26日（土）・11月3日（日・祝）

10月26日はのべ2,910名、11月3日はのべ421名が来場されました。



令和6（2024）年度 1年間の歩み（行事）

	行事名称	会期・期日
展示	季節展示「花見」	2024/3/30（土）～2024/4/21（日）
企画展関連	令和5年度企画展「なつかし仙台～いつか見た街・人・くらし～」展示解説	2024/4/14（日）
展示	開館45周年・産物築150年記念企画展「戦争と庶民のくらし」	2024/4/27（土・祝）～2024/4/29（月・祝）
体験学習	ゴールデンウィークおもしろ昔たいけん 第1部	2024/4/27（土・祝）～2024/4/28（日）
子ども講座	街頭紙芝居の上演	2024/4/27（土・祝）～2024/4/28（日）
体験学習	ゴールデンウィークおもしろ昔たいけん 第2部	2024/5/3（金・祝）～2024/5/5（日）
子ども講座	街頭紙芝居の上演	2024/5/5（日・祝）
企画展関連	展示解説	2024/5/18（土）
企画展関連	展示解説	2024/5/25（土）
企画展関連	体験「榴ヶ岡周辺の戦争遺跡を歩く」	2024/6/9（日）
企画展関連	体験「榴ヶ岡周辺の戦争遺跡を歩く」	2024/6/16（日）
企画展関連	体験「戦時資料を見てみよう、さわってみよう」	2024/6/22（土）
企画展関連	講座「近代の戦争と庶民のくらし」	2024/6/29（土）
展示	季節展示「七夕と盆」	2024/7/6（土）～2024/8/25（日）
資料館サポーター養成講座	第1回「資料館の魅力について」	2024/7/13（土）
展示	開館45周年・産物築150年記念企画展「通信の変化と人々のくらし」	2024/7/20（土）～2024/11/10（日）
企画展関連	展示解説	2024/7/20（土）
体験学習	夏のクイズラリー	2024/7/20（土）～2024/8/25（日）
子ども講座	紙芝居「ぼくたちの学童集団疎開」・「願いを七夕にー仙台空襲物語ー」等	2024/7/27（土）
子ども講座	紙芝居「仙台の七夕さん」	2024/8/6（火）
体験学習	たんけん資料館（れきみんバックヤードツアー）①	2024/8/11（日）
企画展関連	展示解説	2024/9/14（土）
企画展関連/連携事業	講座「くらしの中の電波」	2024/9/22（日）
体験学習	たんけん資料館（れきみんバックヤードツアー）②	2024/10/14（月・祝）
連携事業	第17回ホームムービーの日「なつかし仙台8ミリフィルム上映会」	2024/10/19（土）
自主事業	れきみん秋祭り2024 第1部	2024/10/26（土）
自主事業	れきみん秋祭り2024 第2部	2023/11/3（金・祝）
子ども講座	街頭紙芝居の上演	2024/11/3（日）
企画展関連	展示解説	2024/11/9（土）
企画展関連	講座「くらしとともにコミュニケーションはどのくらい変わったのか」	2024/11/10（日）
展示	開館45周年・産物築150年記念特別展「仙台駄菓子と石橋屋」	2024/11/23（土）～2025/4/13（日）
特別展関連	展示解説	2024/11/23（土）
特別展関連	講座「仙台藩の菓子～伊達家の贈答儀礼から～」	2024/12/7（土）
展示	季節展示「仙台の正月」	2024/12/14（土）～2025/2/2（日）
体験学習	冬のクイズラリー	2024/12/14（土）～2025/1/26（日）
子ども講座	紙芝居「おらいのお正月」等	2025/1/12（日）
特別展関連	展示解説	2025/1/18（土）
特別展関連	展示解説	2025/2/15（土）
展示	季節展示「ひな祭り」	2025/2/15（土）～2025/3/23（日）
体験学習	たんけん資料館（れきみんバックヤードツアー）④	2025/2/23（日）
展示	被災地関連展示	2025/3/1（土）～2025/3/30（日）
子ども講座	紙芝居「東日本大震災ものがたり」	2025/3/15（土）
子ども講座	紙芝居「宮城の昔話」	2025/3/22（土）
特別展関連	講演会「石橋幸作の駄菓子研究～その視点と成果～」	2025/3/29（土）
子ども講座	街頭紙芝居の上演	2025/3/30（日）

※ 休＝祝日および国民の休日

寄贈資料のご紹介

令和5（2023）年度ご寄贈（前号編集後の受け入れ資料）		
石原莞爾関係書籍、ほか	17	
リヤカー鑑札板	1	
七北村恩賜郷倉の飾り金物、ほか	2	
『つつじがおか明寿会会報』48号（昭和50年）	1	
仙台市内と近郊のマッチ箱	29	
令和5（2023）年度寄贈資料 総数（70件）	2,221点	
令和6（2024）年度ご寄贈		
岩井酒造「稻の花」半纏、ほか	4	
自家本『軍靴の果て何処まで』、ほか	7	
仙台市地図	1	
日章旗寄書など	3	
昭和20年代白百合学園生の写真アルバム、ほか	5	
「仙台あちらこちら」冊子	1	
「榴ヶ岡旧歩兵第四連隊官舎について」、ほか	6	
「栗生流の謡の源流をたずねて」	2	
シベリア抑留者作製冊子「平和への祈り」、ほか	3	
新型コロナウイルス感染症下のマスク、ほか	2	
吉田良一『教養としての国史』、ほか	6	
「青い目の人形」（友情人形）関係資料	1	
戦時国庫債券	18	
仙台竿	1	
日露戦争従軍兵士の軍隊手帳、ほか	7	
米選機	1	
全国樺太連盟宮城県支部「樺友会」資料	17	
菓子型、ほか	127	
初期スマートフォン	4	
『ぼくらの世界切手カタログ』第1集	1	
旧陸軍兵士・日中戦争に関する資料、ほか	63	
掘りこたつ枠組み	1	
ショイミノ	1	
テープライター、ほか	201	
旧陸軍幹部候補生写真帖	1	
朴沢女子高関係資料、ほか	91	
南材木町小第19代校長門岡長蔵関係資料	145	
『独楽』、ほか	3	
仙台市交通局「市営交通のご案内」	1	
軍服	1	
石原莞爾写真、ほか	54	
玉虫塗・お盆、ほか	9	
中振袖、ビロードのショール、ほか	13	
夏休の友（大正12年、昭和5年）	2	
仙幼49期入校50周年記念ビデオ、ほか	4	

明治時代の駄菓子と民芸風俗展パンフレット	1
「仙台市景観重要建造物等指定建物」プレート（石橋屋）	
	1
国鉄硬券	2
犬の鑑札、ほか	5
仙台鉄道・列車行き先台（木製）、ほか	2
教育通信票（育英高校）、ほか	14
独楽、ほか	21
通信票、ほか	23
令和6年度寄贈資料総数（43件）	876点
※3月31日現在	

刊行物のご案内

当館では次の刊行物を販売しています。販売については郵送も可能です。詳しくはHPをご覧ください。
※売切れとなった刊行物については掲載していません。また現在のところ、再版の予定はありません。

●調査報告書

第7集	御譜代町の生業―職人と商人（上）	2,000円
第8集	御譜代町の生業―職人と商人（下）	2,000円
第10集	川前鹿踊剣舞の伝書ほか	600円
第11集	足元からみる民俗	700円
第12集	足元からみる民俗（2）	600円
第14集	足元からみる民俗（4）	850円
第15集	足元からみる民俗（5）	850円
第22集	足元からみる民俗（12）	1,200円
第23集	足元からみる民俗（13）	700円
第24集	足元からみる民俗（14）	500円
第25集	足元からみる民俗（15）	500円
第26集	足元からみる民俗（16）	500円
第28集	足元からみる民俗（18）	500円
第29集	足元からみる民俗（19）	600円
第30集	足元からみる民俗（20）	600円
第32集	足元からみる民俗（22）	600円
第33集	足元からみる民俗（23）	600円
第34集	足元からみる民俗（24）	700円
第35集	足元からみる民俗（25）	600円
第37集	足元からみる民俗（27）	700円
第38集	足元からみる民俗（28）	700円
第39集	足元からみる民俗（29）	800円
第40集	足元からみる民俗（30）	700円
第41集	足元からみる民俗（31）	950円

第42集 足元からみる民俗 (32)	900 円
第43集 足元からみる民俗 (33)	1,000 円

●収蔵資料目録

収蔵資料目録 (2)	1,000 円
収蔵資料目録 (3)	1,200 円

●図 録

宮城町のくらし	300 円
広瀬川流域の民俗 中間報告Ⅱ	300 円
広瀬川流域の民俗	500 円
礎の人々—仙台地方の農具と農家の暮らし—	500 円
竹とくらし	450 円
くらしの中のあかり	500 円
教科書でたどる学都仙台	1,000 円
昔と今の暮らしをくらべてみよう—暮らしのしくみ研究所—	200 円
虫と人のくらし	500 円
織機 (はたし) と織布 (ぬの)	500 円
スポーツ・せんだい—身体と民俗—	300 円
あきないの民俗 ～看板・引札・ちらし～	1,000 円
木とくらししたころ	800 円
なつかし仙台2—いつか見た街・人・暮らし—	1,500 円
ガイドブック 仙台の戦争遺跡	300 円
せんだい職人づくり	1,000 円
戦争と庶民のくらし4	600 円 完売
仙台の祭りと年中行事	800 円 完売
仙台・昔と今のくらし	700 円
なつかし仙台4—いつか見た街・人・暮らし—	900 円 完売
仙台の冬のくらし	700 円
コメどころ仙台～コメの生産と消費の歴史～	800 円 完売
戦争と庶民のくらし5	900 円
堤焼と堤人形	800 円
常設展示図録	600 円
和の道具～くらしの知恵と工夫～	1,000 円
仙台の夏のくらし・秋のくらし	900 円
なつかし仙台5～いつか見た街・人・暮らし～	800 円
仙台駄菓子と石橋屋	700 円

●資料集

資料集 第1冊	700 円
資料集 第2冊	1,000 円
資料集 第3冊	800 円
資料集 第4冊	800 円
資料集 第7冊 【収蔵資料目録 (4)】	300 円
資料集 第8冊 【収蔵資料目録 (5)】	400 円
資料集 第9冊	800 円
資料集 第10冊	600 円
資料集 第11冊 【収蔵資料目録 (6)】	400 円
資料集 第12冊 【収蔵資料目録 (7)】	700 円
資料集 第14冊 「大正14年 仙台市写真帖」	700 円
資料集 第15冊 「明治23年 新版仙台みやげ」	700 円
資料集 第16冊 「絵葉書でみる仙台3」	500 円
資料集 第17冊 【収蔵資料目録 (8)】	500 円
資料集 第18冊 「日清戦争記録写真」	500 円
資料集 第19冊 【収蔵資料目録 (9)】	500 円
資料集 第20冊 「征台軍凱旋記念帖」	600 円
資料集 第21冊 「東北振興総合機関紙『東北』抄録」	1,000 円
資料集 第22冊 「絵葉書でみる仙台4」	600 円
資料集 第23冊 「下駄～猪股久三氏関連資料から～」	1,000 円

1階ロビーのラックに販売冊子の見本があります。
内容をお確かめのうえ、ご購入ください。



●その他

民具ポスター	100 円
お神楽ガイドブック	200 円
明治 13 年 宮城県仙台区全図（復刻版）	500 円
明治 17 年 仙台市街絵入明細全図	500 円
明治 22 年 仙台市地図（復刻版）	200 円
大正 14 年大日本職業別明細図（仙台市）（復刻版）	500 円
昭和 3 年 仙台市要覧（復刻版）	500 円
昭和 3 年 地番入最新仙台市地図（復刻版）	500 円
昭和 4 年大日本職業別名細図（仙台市）（復刻版）	500 円
昭和 8 年大日本職業別名細図（仙台市）（復刻版）	500 円
昭和 16 年 仙台市全図（復刻版）	500 円
昭和 22 年復興新仙台地図（復刻版）	500 円
昭和 27 年番地入最新仙台市街明細地図（復刻版）	500 円
昭和 26 年頃 map of SENDAI（復刻版）	500 円
延宝・天和年間仙台北城下絵図（復刻版）4 枚組	500 円
考えて作るペーパークラフト旧歩兵第四連隊兵舎	
【精巧版】200 円、【かんたん版】100 円	



復刻版の地図は見本をご覧の上、お買い求めください。地番が細かく入った地図や当時の店舗が記されているものなど、バラエティに富んだ内容になっています。

●「資料館だより」について

当館では、館の 1 年間の活動内容を紹介する「資料館だより」を令和 2 年度（2020 年度）の 53 号まで印刷物として発行・配布してまいりましたが、令和 3 年度（2021 年度）の 54 号からは当館ホームページ上での web 発行となりました。

自主制作ビデオの閲覧・貸出について

当館では、以下のビデオ作品を制作しました。館内でご覧いただけるほか、一部のビデオは市内の図書館で閲覧あるいは貸出が可能です。

「桶作り—高橋長三郎さんの技術—」
「竹細工—升澤孝雄さんの技術—」
「火と語り鉄の心を知る—千葉久さんの積年の技量—」
「引きついでいく私たちの歴史—仙台市歴史民俗資料館の仕事—」
「窯の火は消えたけれど—堤町と焼物—」
「仙台の漁業」
「仙台の木綿染—染師の町を訪ねて—」
「仙台の祭礼」
「仙台の金網と曲輪」
「仙台の筆と硯」
「仙台の柳生和紙と達磨」
「仙台の刃物鍛冶」
「埋木細工—受け継がれてきた技術—」
「仙台竿—田村政孝の技—」
「仙台箆簞」
「コロナ禍を乗り越える～生出森八幡神楽～」

入館のご案内

- 開館時間…午前 9 時～午後 4 時 45 分
（入館は午後 4 時 15 分まで）
- 入館料…一般・大学生 240 円（190 円）
高校生 180 円（140 円）
小・中学生 120 円（90 円）
※（ ）は 30 名以上の団体割引
- 休館日…毎週月曜日（休日の場合は翌日）、休日の翌日（土・日曜日と休日を除く）、毎月第 4 木曜日（休日の場合と 12 月を除く）、くん蒸期間、年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）

交通機関のご利用について

- ・JR…仙石線「榴ヶ岡駅」下車約 7 分
- ・徒歩…仙台駅東口から約 20 分
- ・バス…仙台駅西口市営バス 50、51 番乗り場から乗車「原町一丁目」下車約 7 分または宮城交通バス 34 番乗り場から宮城野原駅・仙台医療センター一行に乗車「榴岡公園・仙台第三合同庁舎前」下車約 2 分
- ・自家用車…榴岡公園駐車場（有料 50 台）をご利用下さい。

資料館だより No.57

発行日 令和 7 年（2025）3 月 31 日発行

編集・発行

公益財団法人 仙台市市民文化事業団

仙台市歴史民俗資料館

〒983-0842 仙台市宮城野区五輪 1 丁目 3-7

TEL (022) 295-3956 FAX (022) 257-6401

E-mail folk muse@deluxe.ocn.ne.jp

HP <https://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/~rekimin/>